

当院にて入院治療を受けられた小児患者さんへ
(臨床研究に関する情報公開)

当院では以下の研究を実施しております。この研究は、患者さんの情報を用いて行ないます。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の問い合わせ先までご連絡ください。

また、対象となる患者さんで研究に情報を使用されることを拒否したいと思われた方は『臨床研究登録拒否通知書』の提出により研究の対象とはしないようにいたします。

研究機関名: JA北海道厚生連 帯広厚生病院
研究責任者 小児科 医長 野上 正雄

【研究課題名】

北海道の地方病院における集中治療を要する小児患者の発生状況とその集約化に関する単施設観察研究

【研究の目的】

小児の重症患者は、発生頻度が少なく、治療の特殊性が高い患者群です。小児重症患者を小児集中治療室(PICU)に集めて治療する(集約化する)と、治療成績が良くなると言われていますが、北海道内のPICU数はまだまだ不十分であり、面積が広く患者搬送時間も長くなるため、重症小児の集約はまだまだ進んでいません。当院は十勝地方の重症小児患者が集まる施設です。今後北海道の小児集中治療を発展させるために、当院の小児重症患者と、札幌への搬送を必要とする現状と問題点を明らかにすることを目的としています。

【研究の方法】

対象となる患者さん

- 1) 2019年4月1日～2024年3月31日に3北病棟に入院した16歳未満すべての患者さん。
 - 2) 2019年4月1日～2024年3月31日に当院から札幌の病院に転院した16歳未満のすべての患者さん。
- 電子診療録から以下の情報について調査します。

調査項目

- 1) 年齢、性別、診断名、診療科、3北病棟滞在期間、3北病棟への入院経路、3北病棟からの退室経路、人工呼吸管理の有無とその実施期間、非侵襲的陽圧換気の有無とその実施期間、高流量鼻カニューレの有無とその実施期間、中心静脈カテーテル留置の有無、観血的動脈圧測定の有無、持続脳波モニタの有無、緊急手術の有無、急性血液浄化療法の有無、体外循環の有無
 - 2) 年齢、性別、診断名、転院の理由、転院先病院、転院手段、転院手段選択の理由、転院中に起きたこと
- なお、他機関へ上記情報を提供することはありません。

【研究実施期間】

●年●月●日(倫理審査委員会承認後)～2025年3月31日まで

【個人情報の取り扱い】

研究に利用する情報からは、お名前、住所など、患者さん個人を特定できる情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌等で発表されますが、その際も患者さんを特定できる情報は利用しません。

上記の研究に情報を利用することをご了解いただけない場合は当院ホームページに掲載されている『臨床研究登録拒否通知書』を当院3階事務室内 医事課 倫理審査委員会事務局にご提出ください。

<問い合わせ・連絡先>

〒080-0024
北海道帯広市西14条南10丁目1番地
JA北海道厚生連 帯広厚生病院
研究責任者 小児科 医長 野上 正雄
電話:0155-65-0101(平日:8時30分～17時00分)

<臨床研究登録拒否通知書 送付先>

〒080-0024
北海道帯広市西14条南10丁目1番地
JA北海道厚生連 帯広厚生病院
3階事務室内 医事課 倫理審査委員会 事務局